

福島原子力発電所の状況 / 3月18日 10:00現在（公開情報を元に原産協会とりまとめ）

発電所名	福島第一原子力発電所					
号機	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機
電気出力 / 熱出力(MW)	460 / 1380	784 / 2381	784 / 2381	784 / 2381	784 / 2381	1100 / 3293
型式	BWR-3	BWR-4	BWR-4	BWR-4	BWR-4	BWR-5
地震時の運転状況	運転中 → 自動停止	運転中 → 自動停止	運転中 → 自動停止	定期点検中	定期点検中	定期点検中
炉心燃料健全性	炉心損傷	炉心損傷	炉心損傷	燃料なし(使用済み燃料プールに移送)	健全	健全
格納容器健全性	健全	損傷の疑いあり	損傷の疑いあり	健全	健全	健全
交流電源を要する原子炉冷却機能	機能喪失	機能喪失	機能喪失	必要とせず	必要とせず	必要とせず
交流電源を要しない原子炉冷却機能	機能喪失	機能喪失	機能喪失	必要とせず	必要とせず	必要とせず
建屋健全性	大きく損傷	損傷	大きく損傷	大きく損傷	健全	健全
原子炉圧力容器内水位	燃料長の約半分の高さ	燃料長の半分の高さより上	燃料長の約半分の高さ	安全状態	安全状態	安全状態
原子炉圧力容器内圧力	安定	指示不良(バッテリー切れ)	安定	安全状態	安全状態	安全状態
格納容器圧力	不明	空層部不明、圧力制御室:大気圧	一時上昇後低下	安全状態	安全状態	安全状態
炉心への注水(アクシデントマネジメント)	実施中(海水)	実施中(海水)	実施中(海水)	必要とせず	必要とせず	必要とせず
格納容器への注水(アクシデントマネジメント)	実施中(海水)	検討中(海水)	実施中(海水)	必要とせず	必要とせず	必要とせず
格納容器ベント(アクシデントマネジメント)	実施中	準備中	実施中	必要とせず	必要とせず	必要とせず
使用済み燃料プール内の燃料健全性	(情報なし)	(情報なし)	水位低、注水開始	水位低、注水準備中 燃料損傷の疑いあり	使用済み燃料プール水温上昇中	使用済み燃料プール水温上昇中
環境影響	環境モニタリングによる放射線計測値 : 敷地境界にて 646.2 μ Sv/h (3月17日 11:10現在)					
避難勧告	20km圏内住民に避難指示 * 20~30km圏内住民に屋内退避指示					
特記事項	現在最大の問題は、3号機及び4号機の格納容器外使用済み燃料プール内の燃料の損傷。プール内の水不足の状況を改善するため、17日午前9時48分より自衛隊がヘリコプターを用い空中から3号機プールに水を落とす作業を実施。また、同日午後7時5分から22分まで警察の放水車により、午後7時35分から8時9分まで自衛隊の消防車により3号機プールに放水を実施。今後、これらの放水等の効果について評価される。 外部電源を受電するためのケーブルを敷設中。2号機に接続予定。					

[情報源]
政府緊急対策本部発表、原子力安全・保安院発表、東京電力発表

[重要度](原産協会の評価)
: 低
: 高
: 深刻

表の説明

原産協会では、原子力発電所の安全確保の考え方である「止める」、「冷やす」、「閉じ込める」に着眼し、事故状況を把握する上で重要なパラメータを選定し、本表を作成しました。発電所の安全を評価する観点と表上の各パラメータの関連を以下に示します。

